

令和2年度 第3回全国健康保険協会静岡支部評議会議事録

開催日時：令和2年11月2日（月） 14：00～15：30

開催携帯：オンライン開催（Zoomを活用）

出席者：足立評議員、竹田評議員、永嶋評議員、藤本評議員、
牧田評議員、山田評議員、山本評議員（五十音順）

- 議 事：1. 令和3年度保険料率について
2. インセンティブ制度に係る令和元年度実績の評価方法等について
3. 令和3年度静岡支部保険者機能強化予算事業案について

○議事の経過

1. 令和3年度保険料率について

資料1に基づき、事務局より説明。

〈評議員〉

新型コロナウイルスの影響により見通しがつかない中で、平均保険料率10%を維持しつつ、今後の推移を見守って対処を講じていくのは妥当と考える。

〈評議員〉

今後の収入は、新型コロナウイルスの影響による事業所の納付猶予や加入者の賃金動向を鑑みると、保険料率を維持しても減っていくと予想される。逆に、支出は高齢化の影響等で増えていく。そのため、収支バランスを見て、準備金を取り崩す時期をなるべく先に延ばそうとする考え方は妥当と考える。

（事務局）

新型コロナウイルスの影響をどう見込むか非常に難しいところです。リーマンショック時との比較は、ひとつの目安として提示しています。今回の新型コロナウイルスの影響は、収入の減少は同じですが、支出である医療費も一時的に減少しており、その点でリーマンショック時とは性質が異なります。

リーマンショック時は、賃金水準がリーマンショック前まで回復するのに数年を要したことを考えると、保険料率は中長期的な視点で捉えることが必要だと考えています。

2. インセンティブ制度に係る令和元年度実績の評価方法等について
資料2に基づき、事務局より説明。

〈評議員〉

健診や保健指導については、3～5月まではストップし、6月以降新しい生活様式が浸透していく中で正常化しているところだと推察するが、実態として健診実施機関側はどのような感触を持っているのか。

(事務局)

健診・保健指導は医療費適正化を進める上で欠かせない分野です。健診実施機関と連携を密にし、現場で起こっていることを吸い上げて、対応が必要なものは対処していきます。また、事業主や加入者の皆さまに安心して受診していただくよう必要な情報を展開していきます。

〈評議員〉

新型コロナウイルスの影響で受診者数の減少が予想されるが、令和2年度の健診受診率の見込みは出ているのか。

(事務局)

健診や保健指導は3～5月の利用者が多く、影響は大きいです。令和2年度は4～5月の落ち込みを6月以降にカバーしている現状であり、令和2年度の見込みは現時点では出ていません。

〈評議員〉

健診の目的は、健康になるというものが大前提である。新型コロナウイルスの影響による生活習慣病予防健診の実施中止により、受診件数は減っているが、件数の推移ではなく、加入者の健康度にどう影響しているのか分かる資料があればご提示いただきたい。

(事務局)

今後の健診受診状況や医療費の推移を確認しつつ、良い資料があれば提示していきます。

3. 令和3年度静岡支部保険者機能強化予算事業案について
資料3に基づき、事務局より説明。

〈評議員〉

ジェネリック医薬品については、既に服薬している人はその薬のイメージが強く切り替えられない場合がある。薬局で試算してもらい更に効能も違いがないことをアピールできれば良いのではないかな。

(事務局)

この事業は、薬局の窓口で専門家である薬剤師に効能等の説明を受けることができ、さらに金額面の提示があるためインパクトが強いと考えています。静岡支部単独で行ってきた事業が、保険者協議会として静岡県全体に拡大して実施しているところです。

〈評議員〉

インターネット等を活用した広報が浸透してきているが、紙媒体による広報の良さもあるため、電子版と紙媒体の2パターンで広報活動を進めるのは妥当である。

(事務局)

なるべく多くの方の目に留まってもらうよう工夫しています。電子版はメールマガジンにて配信しており、メールマガジンの登録は加入者に限らず誰でもできるというメリットがあります。

〈評議員〉

オプション測定器付集団健診は、特に被扶養者に対して健診受診の動機付けにはよいと思う。

(事務局)

健診の受診勧奨については、受診につながるアプローチは全てやってみるというスタンスで行っています。同じアプローチでも受診対象や年度によって結果が異なることがあるため、多くの選択肢を設けて加入者の皆さまに選択いただければと考えています。

〈評議員〉

健診や特定保健指導の推進経費では、実施件数が目標を上回った場合に支給対象としているが、件数ではなく、対象者における健診結果の数値が改善した等、実施結果後の健康度により、インセンティブを支払った方が良いのではないかな。

(事務局)

貴重なご意見ありがとうございます。評議会の意見として本部に連携いたします。